

国立大学未来共創シンポジウム

地域と共創する

北海道の医療の

近未来



旭川医科大学
Asahikawa Medical University

参加費
無料

【事前申込制】
会場定員
200名

2026.10.18 日

時間 14:00~17:00 (開場 13:30)

会場 京王プラザホテル札幌 プラザホール
〒060-0005 北海道札幌市中央区北5条西7丁目2-1

参加申込みはこちら



会場参加



オンライン参加

申し込み締切:10月15日(木)

開催趣旨

2040年に向け、高齢化の進展により医療・介護の複合ニーズが増大する一方で、医療人材不足や医療の需要構造が変化することが見込まれています。こうした課題に対応するため、道内3医育大学が、国・自治体・医療の現場と連携しながら地域医療体制の最適化を図り、住民の安心な生活を支える新たな仕組みを地域と共創することをめざします。

プログラム

14:00~
【開会挨拶】 西川 祐司 (旭川医科大学 学長) 竹澤 孝夫 氏 (北海道保健福祉部長)

14:05~
【基調講演】 「新たな地域医療構想において期待される医科大学の役割」
梶原 峻 氏 (前 厚生労働省医政局地域医療計画課 課長補佐)

14:55~
【シンポジウム】 「北海道の医療の近未来を共創する
-2040年に向けた北海道の地域医療の持続可能性をいかに構築するか-」

座長

佐古 和廣 氏
(北海道医師会副会長 / 北海道地域医療構想アドバイザー)

パネリスト

佐々木 隆行 氏
(北海道保健福祉部地域医療推進局
地域医療課長)

古元 重和 氏
(北海道大学大学院医学研究院
医療政策評価学教室 教授)

辻 喜久 氏
(滋賀医科大学 / 札幌医科大学 特任教授)

牧野 雄一
(旭川医科大学地域共生医育センター 教授)

中山 友佳 氏
(公立芽室病院 看護科)

東 信良
(旭川医科大学病院 病院長)

【閉会挨拶】

【主催】 国立大学法人旭川医科大学 【共催】 一般社団法人国立大学協会
【後援】 旭川市/北海道/北海道医師会/北海道市長会/北海道町村会(順不同)

【問い合わせ先】 国立大学法人旭川医科大学 地域共生医育センター
【TEL】0166-68-2792 【Email】symposium2026@asahikawa-med.ac.jp
【WEBサイト】 https://www.asahikawa-med.ac.jp/event/single/post_257.html



【WEBサイト】

フェスタ
国立大学2026